

社会司牧通信



202410

★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスクでは、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

★[ステージ3：シノドス総会-第2会期（2024年10月） | カトリック中央協議会 \(catholic.jp\)](#)

10月2日～10月27日までローマで通常シノドス第16総会第2会期が行われます。日本から、議長代理西村桃子さん、司教協議会日本代表菊地功大司教、専門家およびファシリテーター・シスター弘田しずえさんが参加されます。

【菊池大司教様より】「まもなく始まる第二会期の一番の目的は、「宣教するシノドスの教会となるには」、いまわたしたち教会は何に取り組み、どのようにあることが必要なのかを、参加者が共に祈り、黙想し、聖霊の導きを識別することにあります。

ローマの会場での祈りと識別がふさわしく行われるように、教会全体で思いを同じくして、祈りによって支え合うことが重要です。」 ともに祈りましょう！



★[パウロ袴田巖さんの再審無罪判決にあたって | カトリック中央協議会](#)

9月26日静岡地方裁判所は、パウロ袴田巖さんに再審無罪判決を言い渡しました。実に58年の闘いでした。日本カトリック司教協議会会長談話が発表されています。



★【のと1月の地震・9月豪雨災害について】

ボランティア申込み・支援金の送付先の案内があります。

① [第3フェーズ\(10/11分～12/20分\) ボランティア募集開始します！](#)

② [のとせんブログ \(notosen.blogspot.com\)](#) 10/4～13 緊急ボランティア募集。

地震で地盤が緩んでいたの後の豪雨は、甚大な被害となっています。復興に向かって頑張ってきた矢先の豪雨災害です。一日も早い復興をお祈りください。



③ 輪島市町野町曾々木ボランティアベース ベース長：佐渡忠和さん（広島から支援のため移住）

〒928-0206 石川県輪島市町野町曾々木サの45の1番地ふるさと体験実習館

問合せ：090 4282 5174 Facebook「佐渡忠和」で検索してください。現地情報発信中

◆③ご支援希望の方は、下記 info@social-desk.net までお問い合わせください。◆



輪島市町野町曾々木 写真提供：援助修道会 橋本晶子シスター

『ゆっくり小学校』



ロクスひよりやま キャプテン 中井 淳 sj
(旧下関労働教育センター イエズス会神父)

6年前に、山口島根地区の社会教説巡業の年間テーマを『ラウダー・ト・シ』に定めて、準備をする中で、とても印象を深く受けた本がいくつかありました。その中の一つが、インド人で、エコロジーに献身し、「スローライフ」という概念を提唱したサティシュ・クマールさんとその概念を日本に紹介した明治学院大学教授の辻信一さんの対談本でした。私はその本の中で、辻さんがその本で語られている思想を体現しようとして作った「ゆっくり小学校」（自然と共生する生き方を市民たちが学べる機会を提供する学校）なるものがあることを知り、いつか機会があれば行ってみようとしてインターネットで検索してみました。すると、なんとその「ゆっくり小学校」は下関にあったのです！早速私はそこが主催している山を祈りながら歩くイベントに参加しました。（遅刻してひんしゅくをかいました）その時から、神父が来るとは珍しい、ということでその責任者（本人は用無員と呼んでいる）の上野さんが好意を持ってくださり、色々な場面で一緒してきました。

1月には、「ゆっくり小学校」が主催して、「ガザの素顔」という、今世界で最も傷みのある場所であるガザで生きる人々の日常を描いたドキュメンタリー映画の上映会を行いました。私は、上野さんの大の友達である絵描きのえいちゃんと組んで、映画を見終わって上野さんが話した後の、最後の祈りの時間を担当することになりました。このような市民向けのイベントで、祈りの時間を持とうという、祈りの大切さをわかっている上野さんからの提案はとても嬉しいものでした。私たちが会場に来られた方々を導いて沈黙へと導き、平和の作り手へと自分自身が変わられていくように願う時間は、私にとって特別な体験となりました。

たびたび上野さんが紹介した友人が下関を訪れると、私も「ゆっくり小学校」に呼んでもらい、夕食を共にすることがあります。2ヶ月前に、バッハの演奏家の高橋望さんが来られ、上野さん夫婦、えいちゃんと一緒に夕食を囲みながら、エコロジーについて話し合いました。その会話の結論として、私が帰り道に心に刻んだことは、地球を大切にすること、自然と共に生きることは、人間がより人間らしくなり、そして、より自分自身へと帰ってゆくこと、解放されていくこと、自由になっていくことなのだとということです。それは宗教の目的と通じるものです。だから、エコロジーを大切にしている上野さんやえいちゃん、高橋さんたちとは響き合うものがあるように感じます。

そして、この「ゆっくり小学校」の基盤となる思想を形作ったサティシュ・クマールさんが来日するのです。11月9日には下関でお話があります。高橋望さんのバッハの演奏の後、えいちゃんや住職さんたちと一緒に私も祈りの時間を担当することになりました。エネルギーをもらえる時間になることでしょう。そして、11月10日は広島にも来られます。ぜひみなさん、この時に集まる人々、流れるエネルギーから息吹と一緒にいただきましょう。

●サティシュ・クマールさん来日公演案内 ⇒



★カトリック広島教区 セクシャル・ハラズメント相談窓口 ★
広島教区子どもと女性の人権擁護デスク

受付時間 木曜日（祝日を除く）9:00～16:00 電話番号 080-9795-3676

メール：desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp

H・SocialH・Social***H・Social***H・Social***H・Social***H・Social***

『ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう～あたたかさの源泉に立ち返る（典礼活動）』

発行 カトリック広島教区 平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスク

TEL：082-221-6613 FAX：082-221-6019

ホームページ <https://www.social-desk.net/> info@social-desk.net